2014 年度　研究活動報告

シンポジウム

「女性の活躍推進と司法の課題～中国電力男女賃金差別事件・控訴審判決から見えてくるもの～」

2014 年 6 月 20 日、日本女子大学新泉山館において、シンポジウムを開催した。中国電力における男女賃金差別裁判は、現在、最高裁に上告されており、その判断が待たれているところである。

当日は、担当弁護士である宮地光子先生をお迎えし、日本における男女賃金差別裁判の歴史的経過や、中国電力事件がもっている意味、さらに最高裁判決に向けての取り組みなど、詳しいご報告を頂いた。また、広島から原告の長迫忍さん、支援者の森田豪さんがご参加くださった。長迫さんが、この裁判を闘ってこられた長年の思いと最高裁判決に向けての決意を語られると、フロアからは大きな拍手がおこった。さらに、ともに闘ってこられた支援者の森田豪さんからは力強いメッセージが発せられ、改めて、この裁判の重要性をフロア全体で共有することとなった。

司法や企業におけるジェンダー・バイアスを取り除き、男女格差を是正していくために、いま何が必要なのか、何をしなければならないのか、それを問いかけるシンポジウムとなった。

ワークショップ

社会調査に役立つ統計分析：SPSS ワークショップ（2015 年 2 月 9 日・10 日・12 日・13 日）

学内の学生・教職員を対象として、社会調査に役立つ統計分析：SPSS ワークショップを開催した。今回はメディアセンターの協力を得て、コンピューター演習室で行われた。

ニッセイ基礎研究所の金明中先生により、4 回の連続講義として、SPSS の基礎知識と基本操作から、データの加工、クロス集計、統計分析の基礎（回帰分析）までをご講義頂いた。

定員 30 名を超える申込みを頂き、参加者からも大変好評を得た。